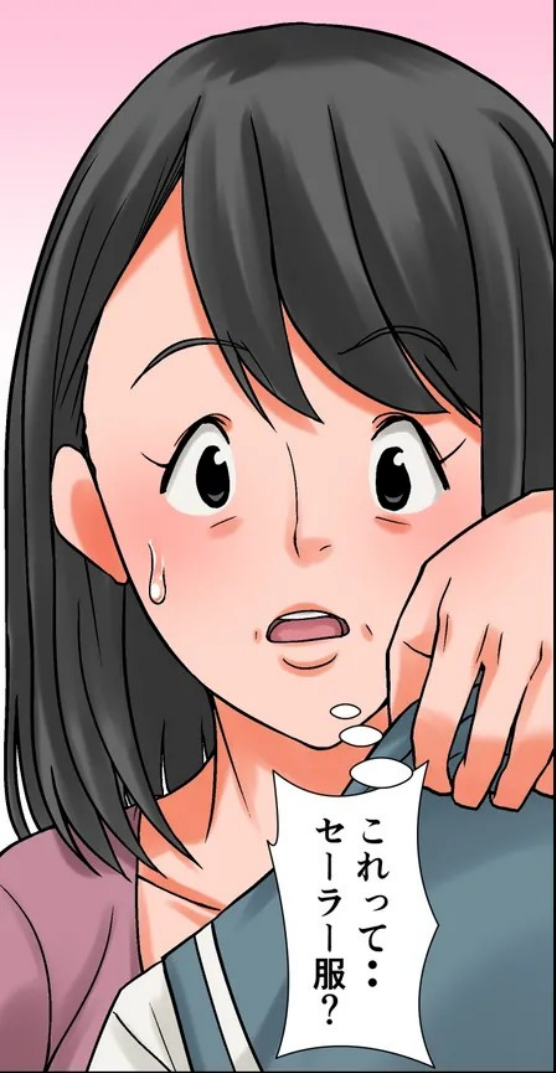


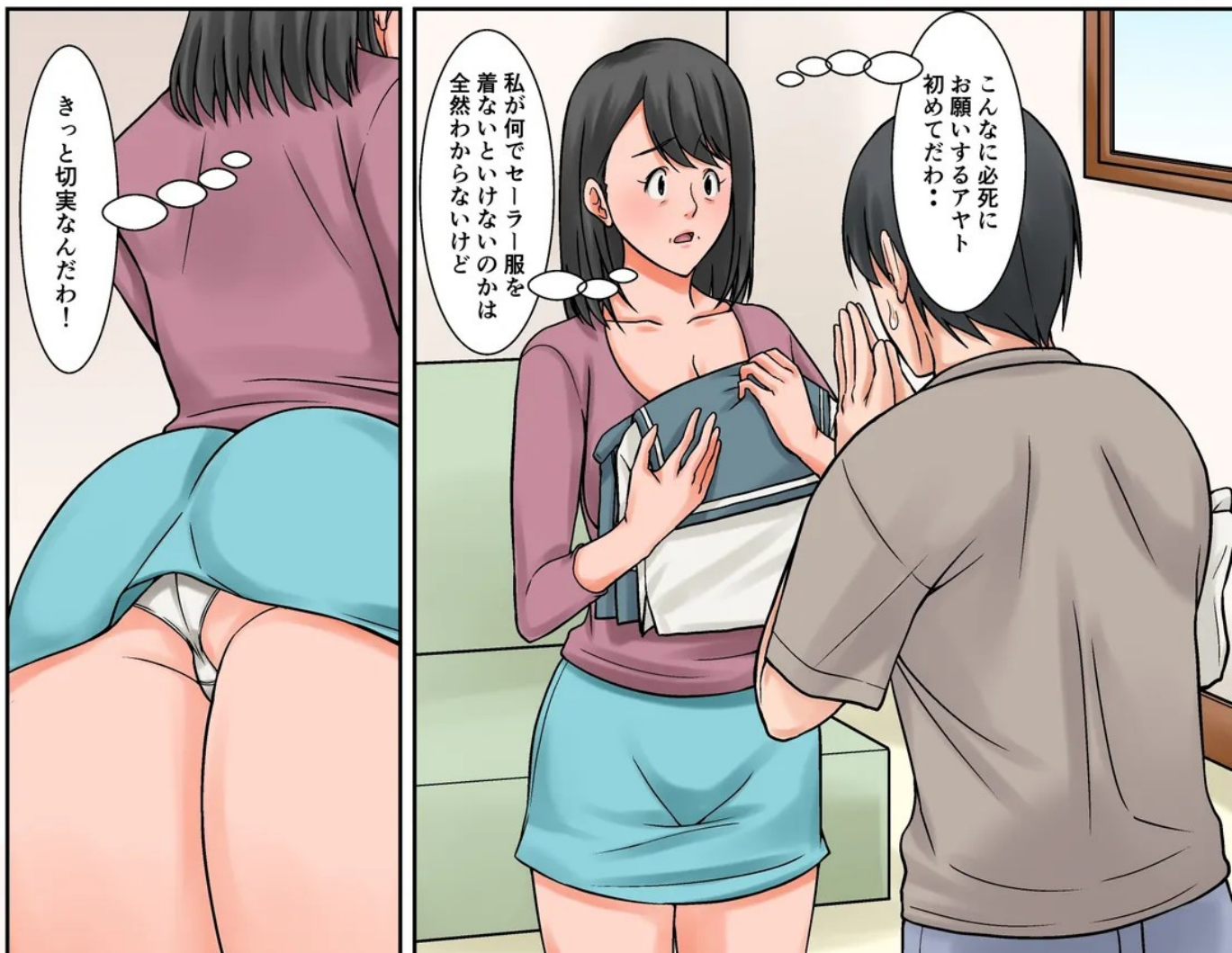
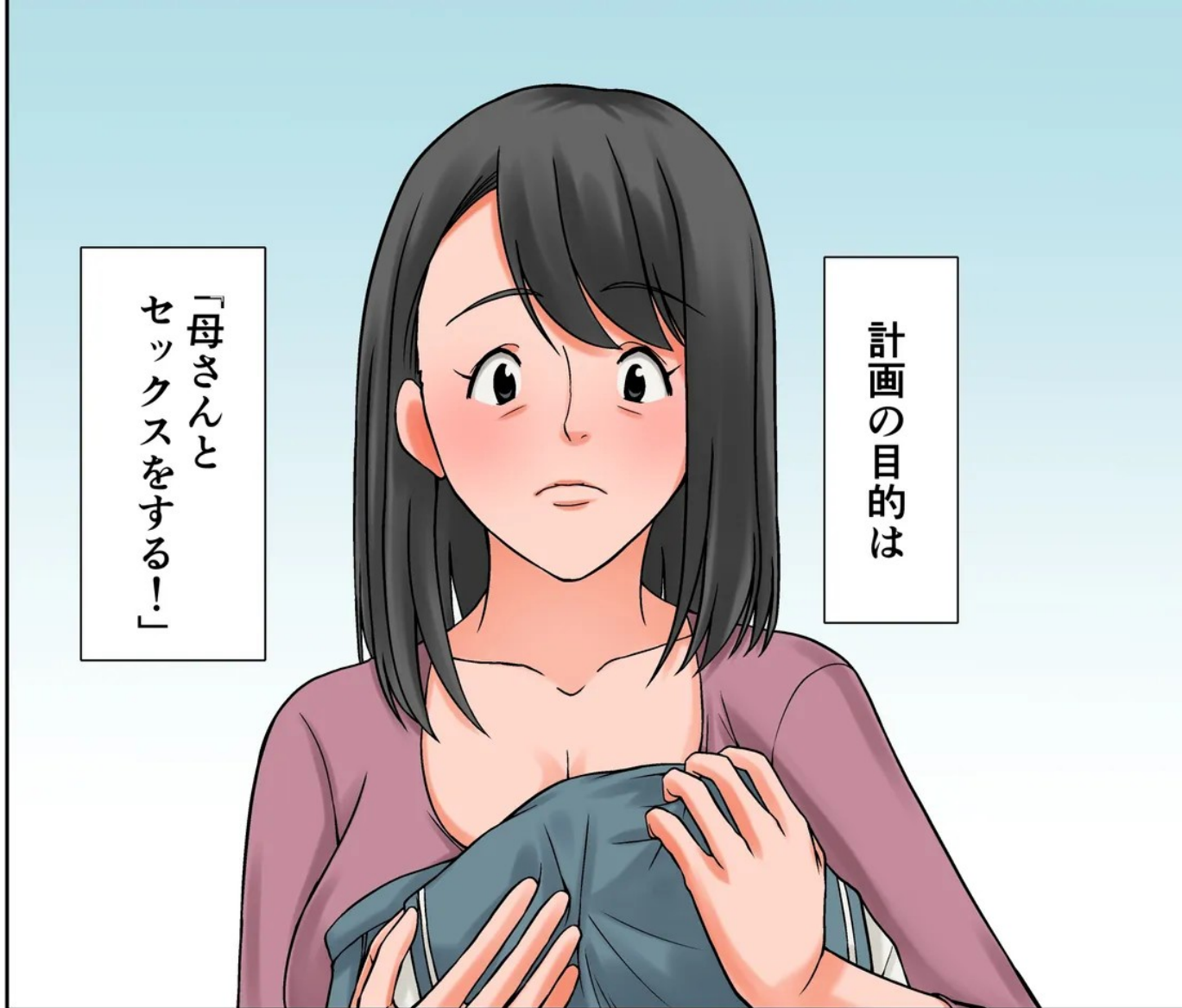
お母さんとセックスする方法

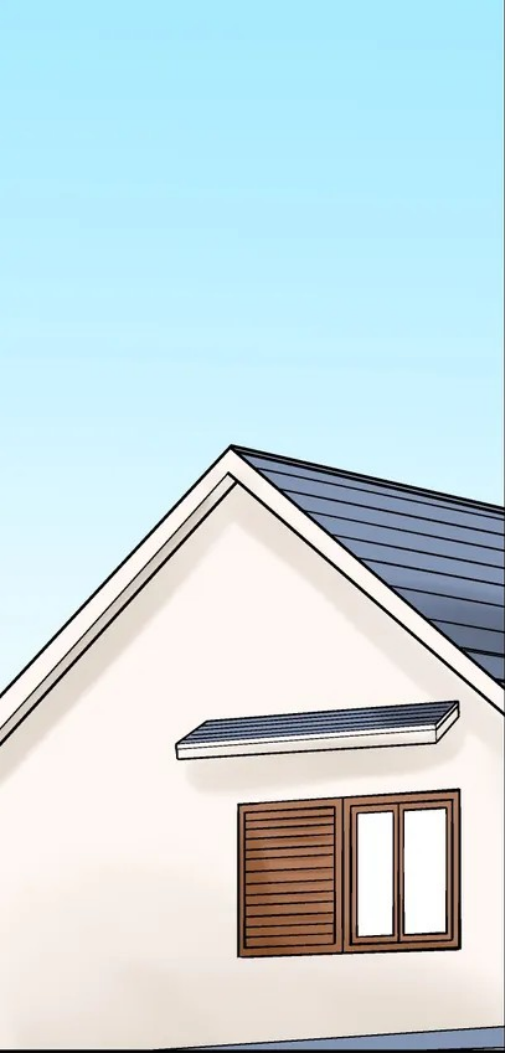
前編

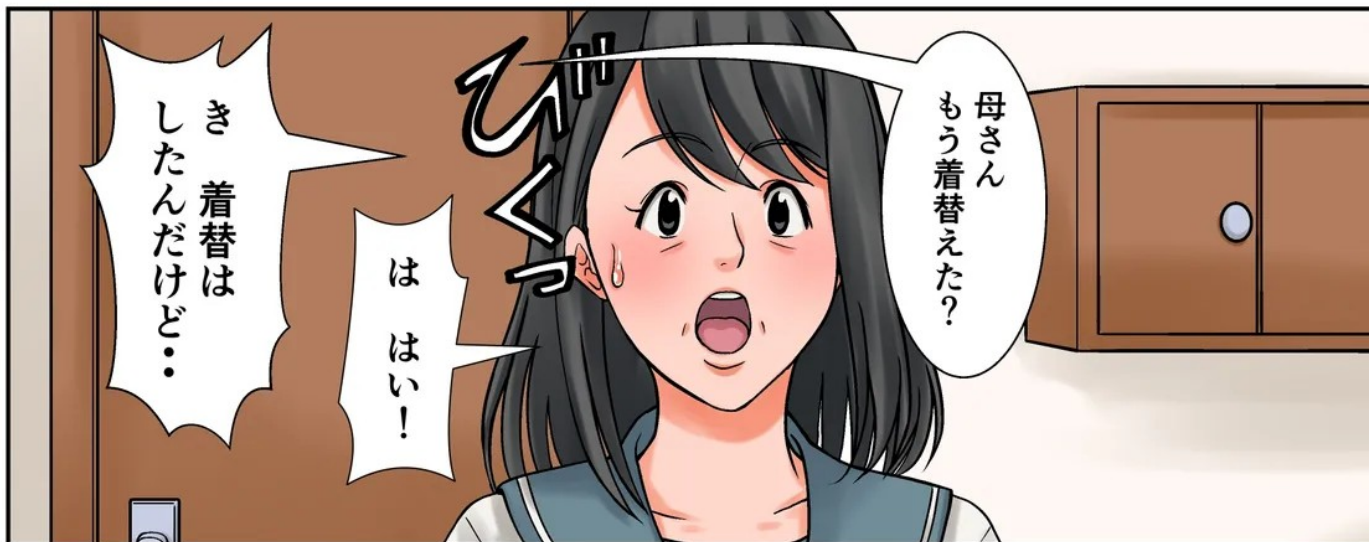




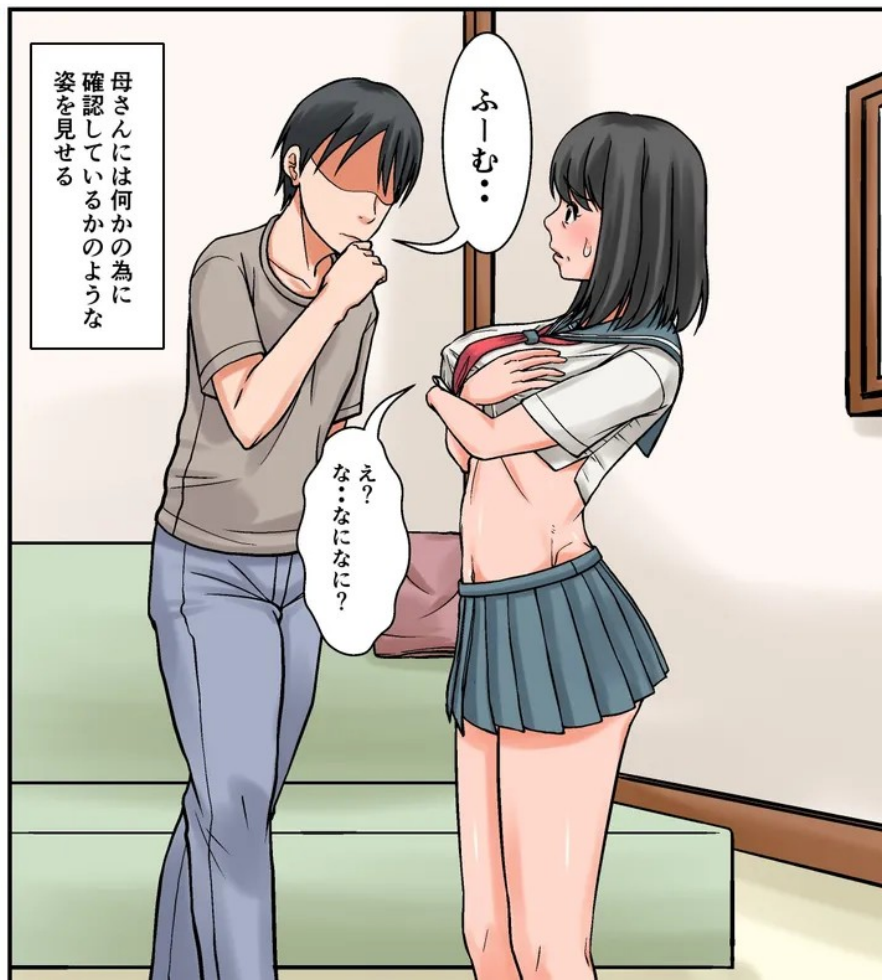
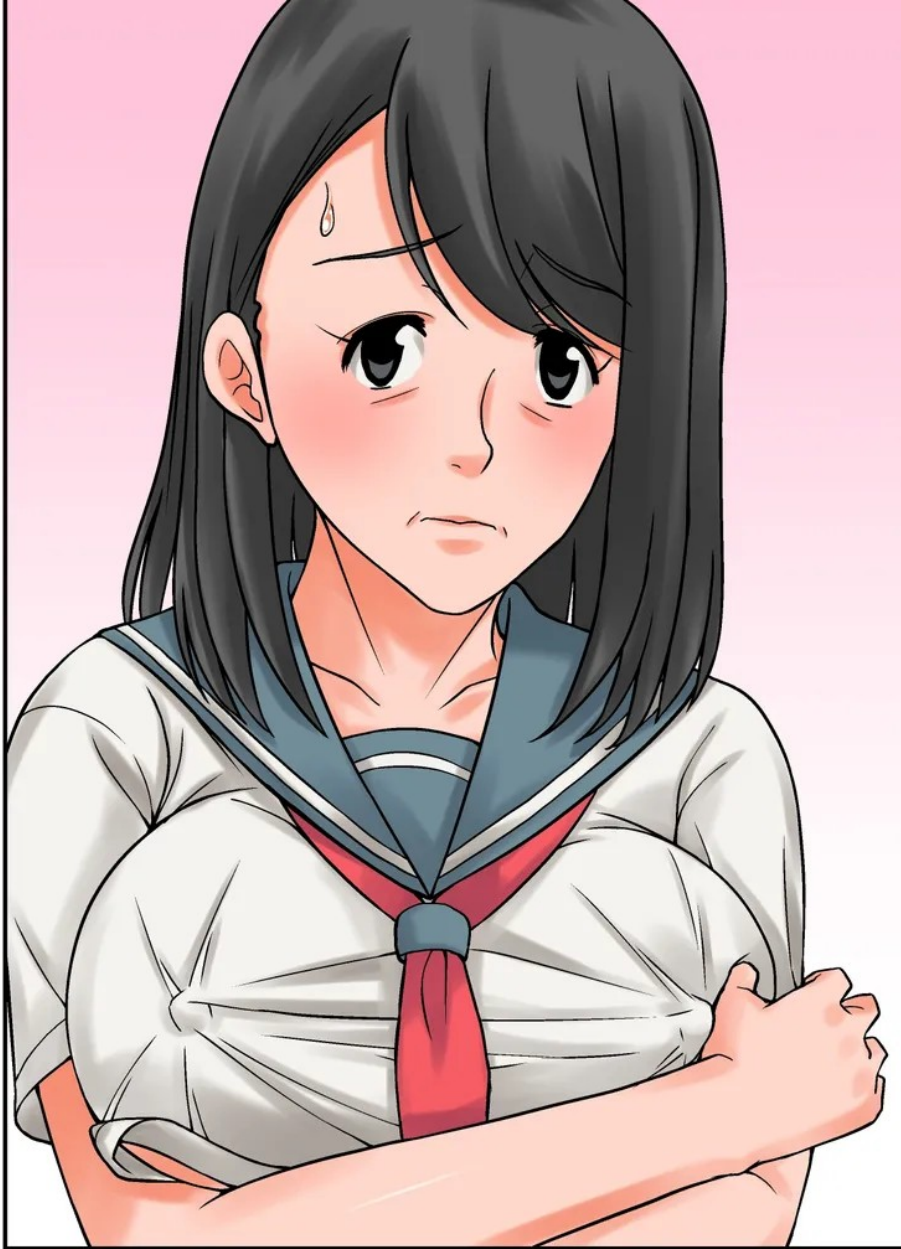
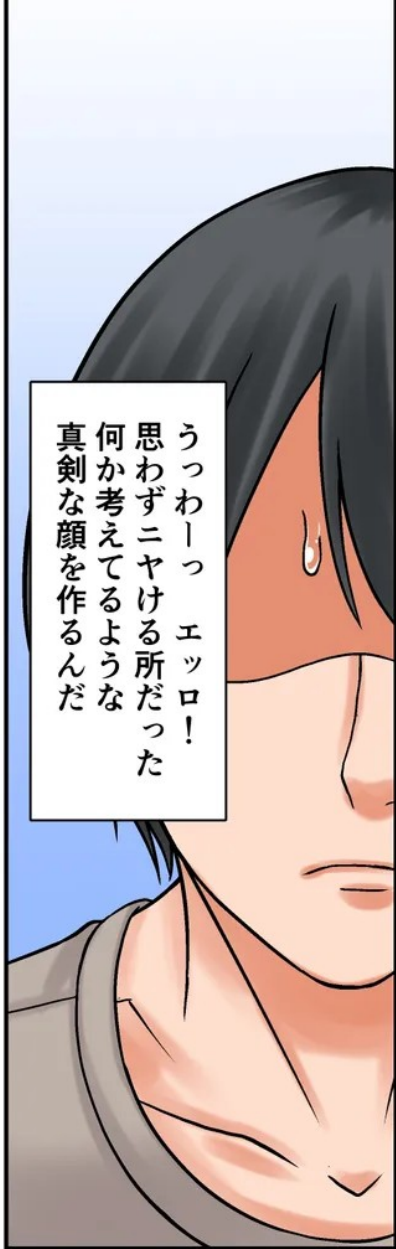










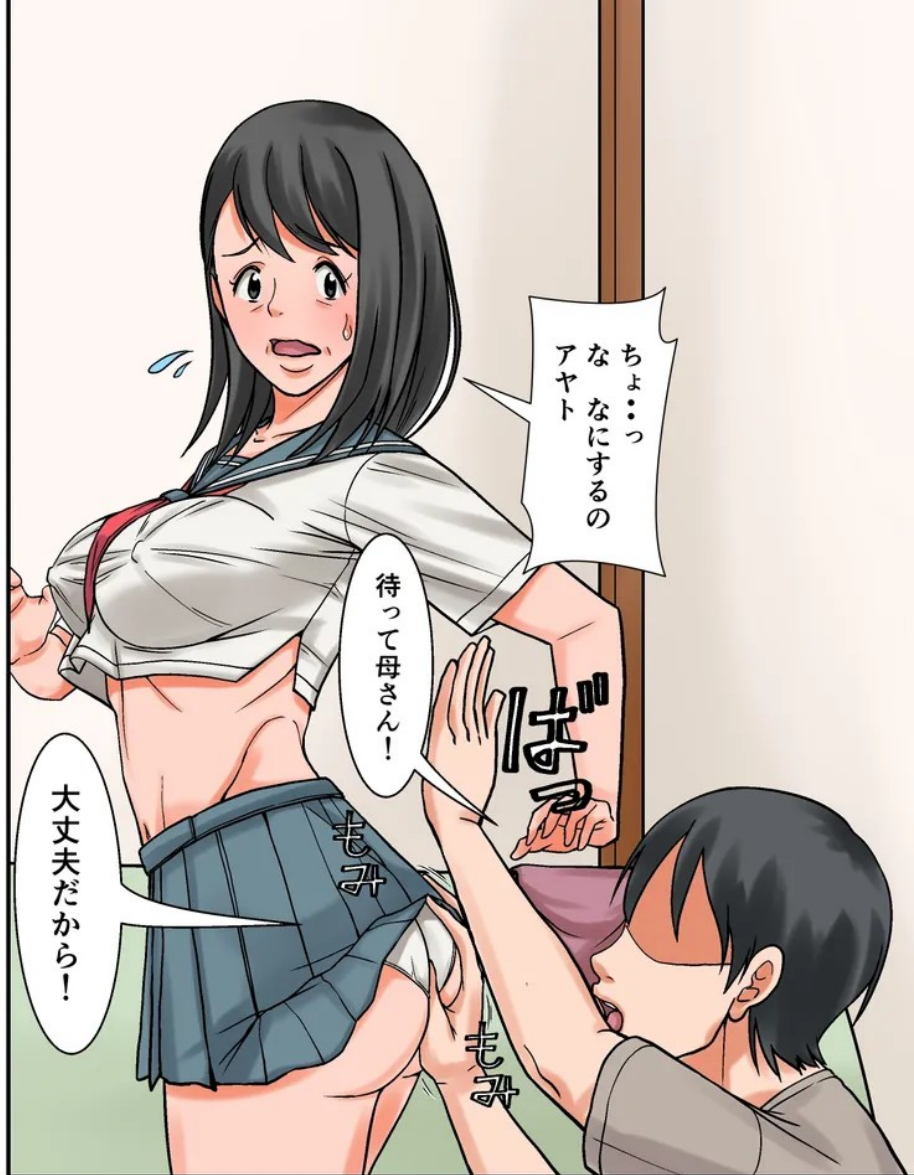






え？...

大丈夫だから
ちよつとまかせて



ちよっつ
ななにするの
アヤト

待って母さん！

大丈夫だから！

ぽる

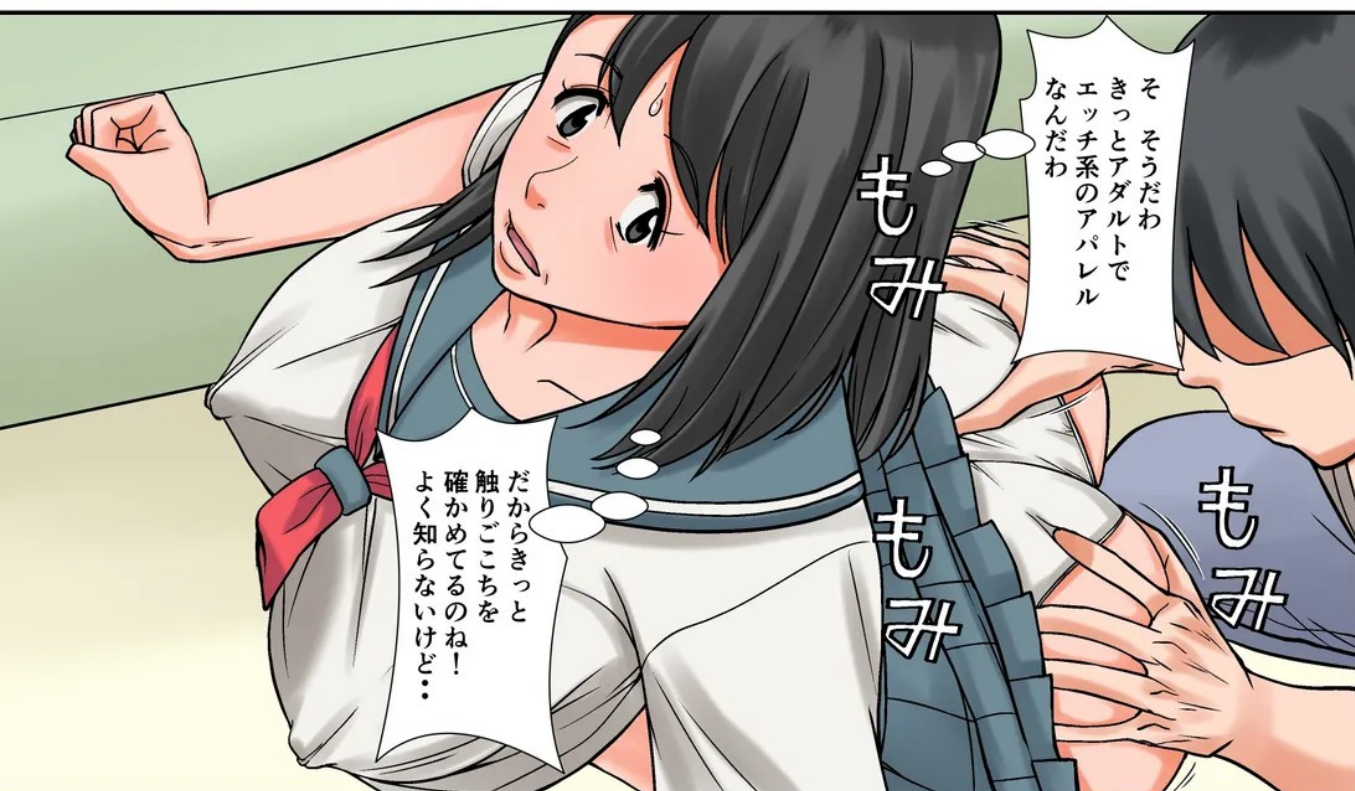
もみ

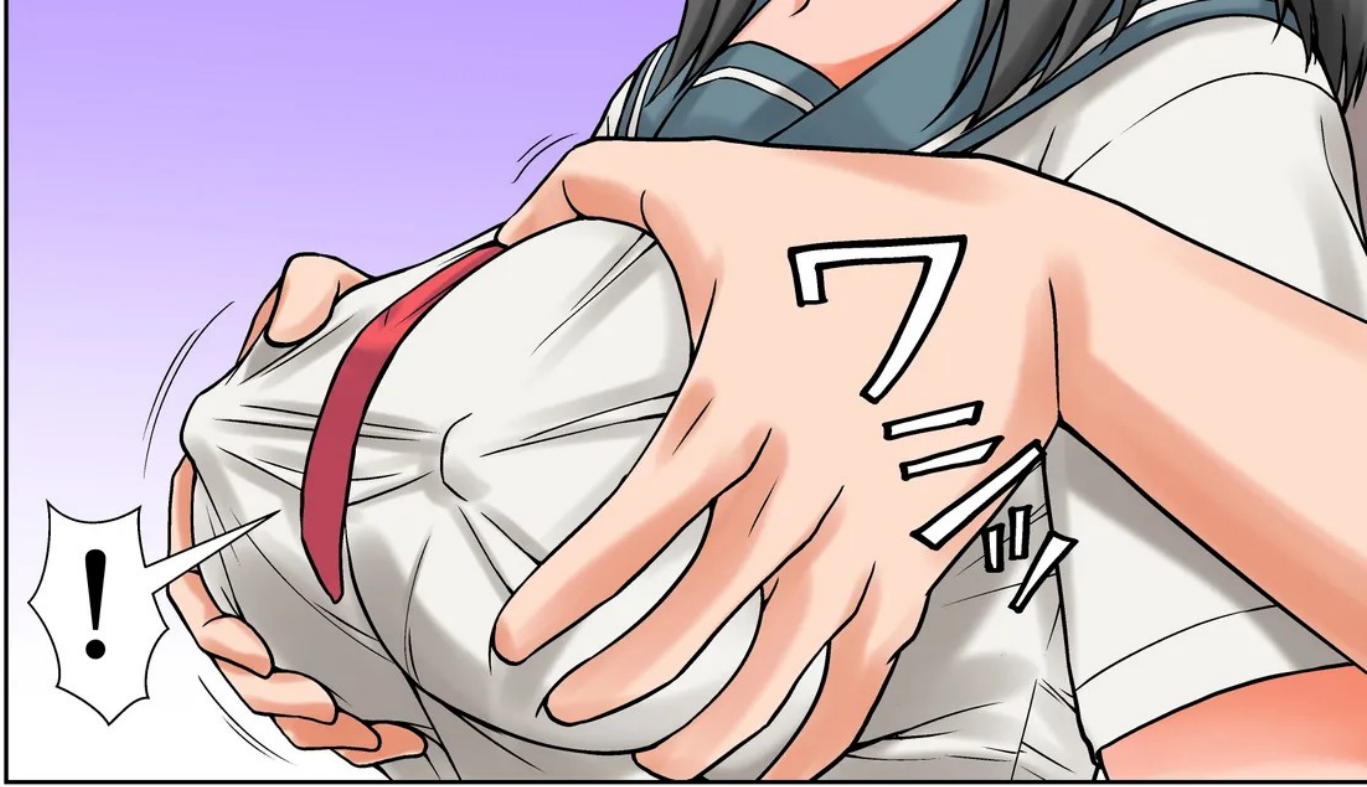


ふむふむ：
なるほどなるほど

だ大丈夫って何が？
全くわからないけど...

何かをすごく
真剣な表情で
確認しているわ







けど
嫌じゃない？

何言ってるの
息子に触られても
何ともないわよ

必要なんでしょ
わかってるから
遠慮しなくて
大丈夫よ



ごめん母さん
やっぱりやめた方が
いいかな...？

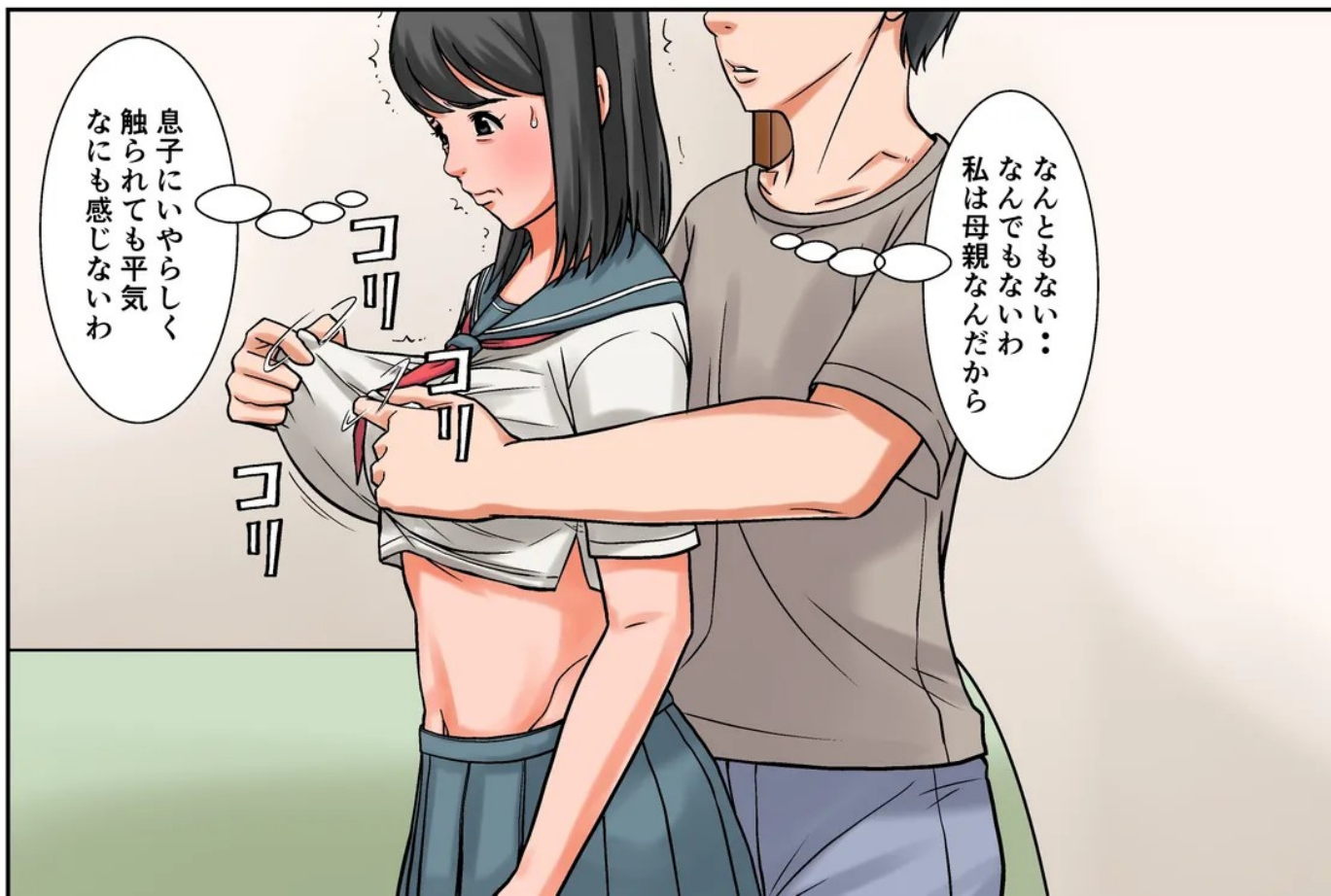
え？

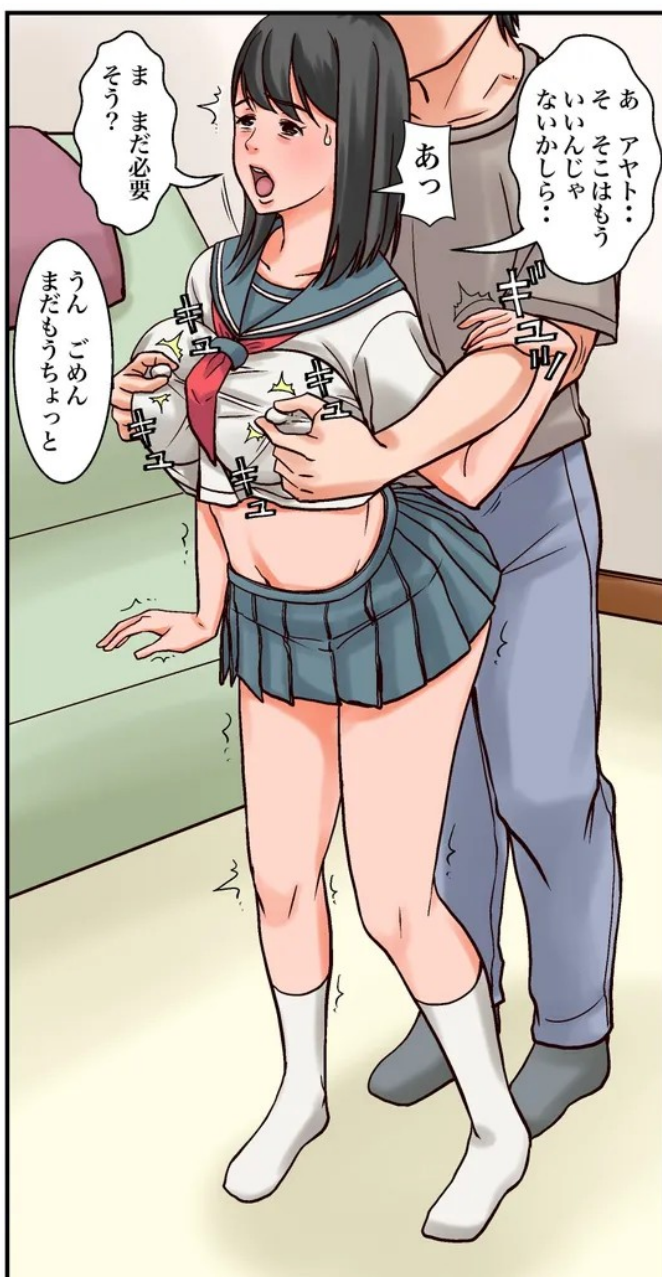
ん...っ
ど...かな？
べ...つにお母さんは
大丈夫だけど



母さんはいつも
こっちが申し訳
なさそうにする
悪く思ってしまうのか
自分は我慢して
遠慮してしまう性格だ

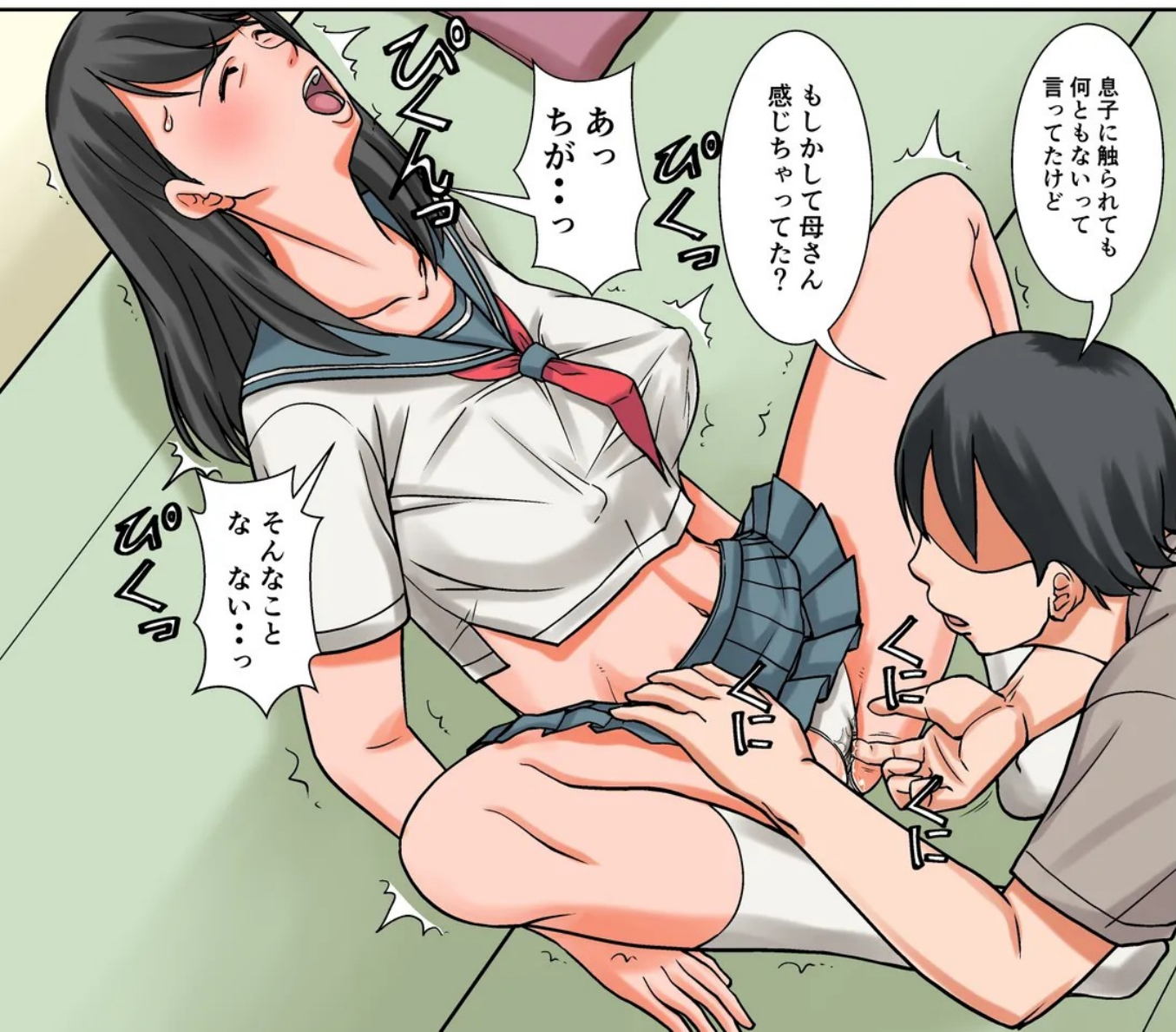
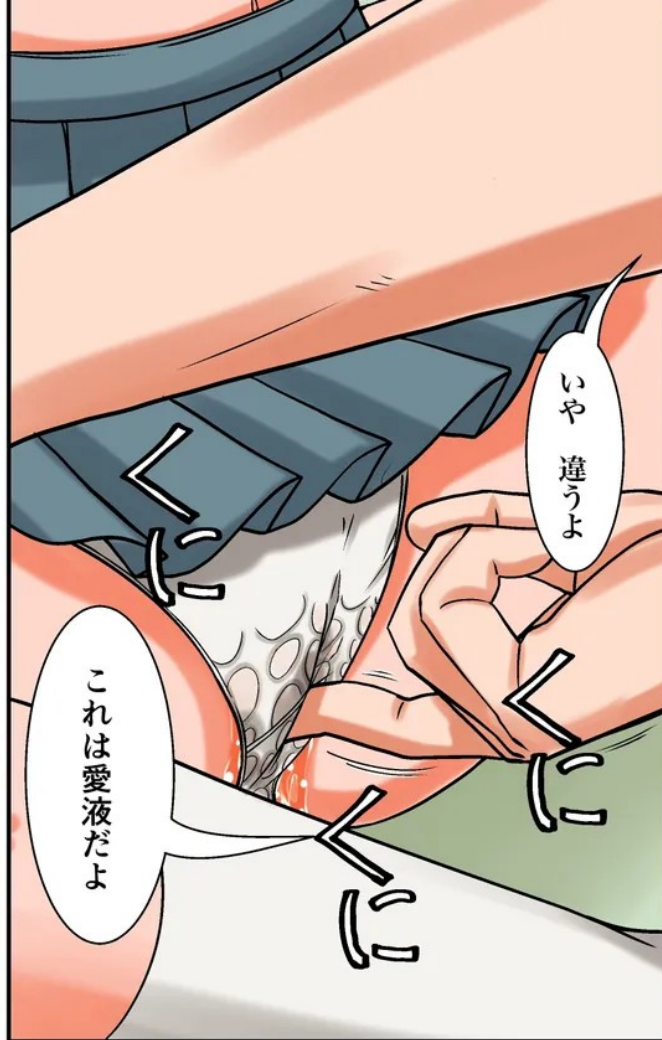
そうよ
私が気にしすぎたわ
息子が真剣に
何かはじめようと
してるんだから
協力してあげないと



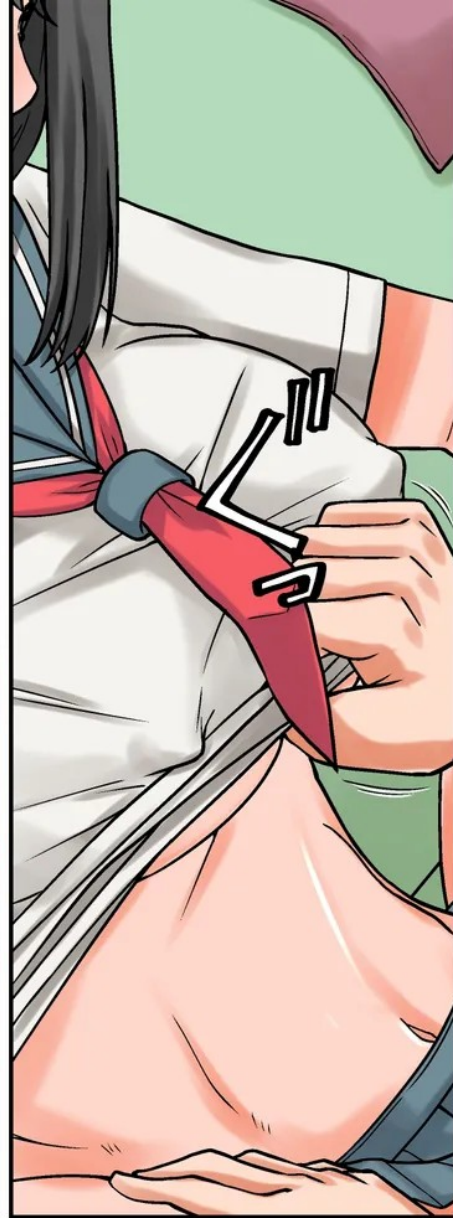


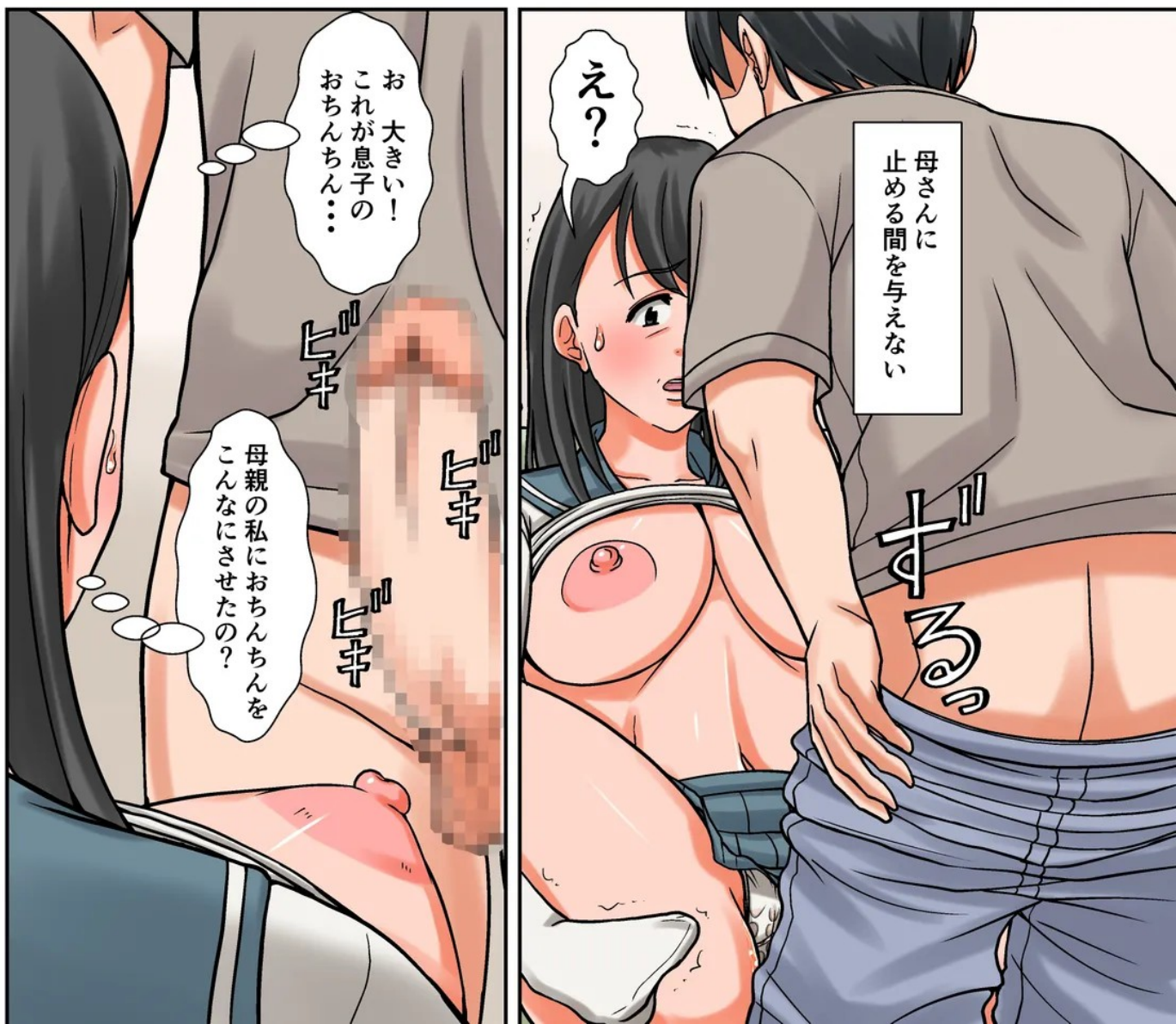






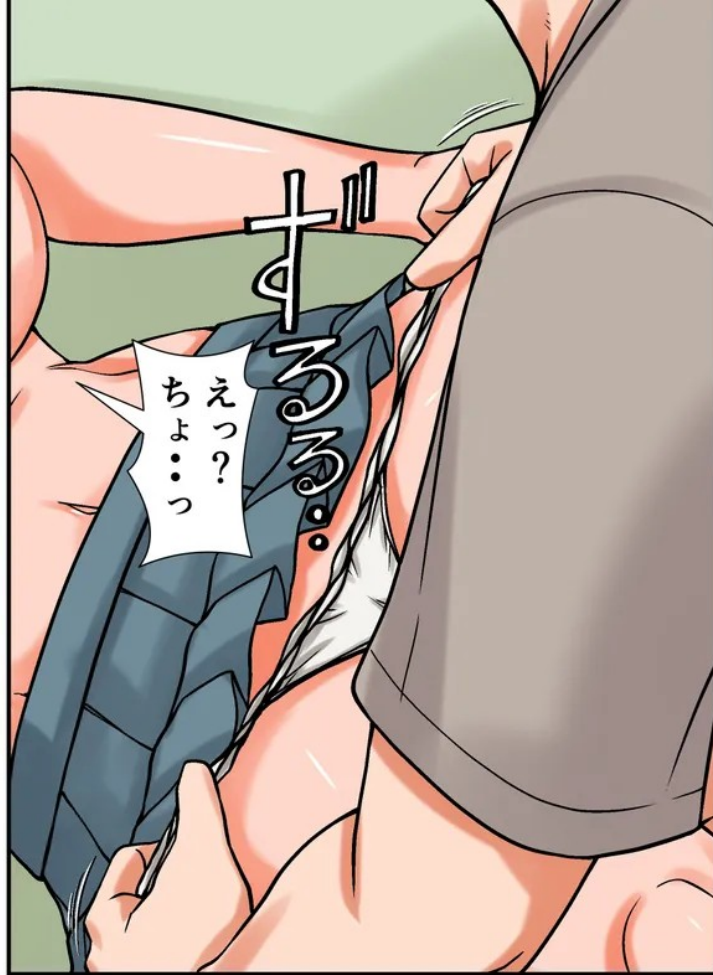








あ
アヤト
なにを…



えっ?
ちょ…っ

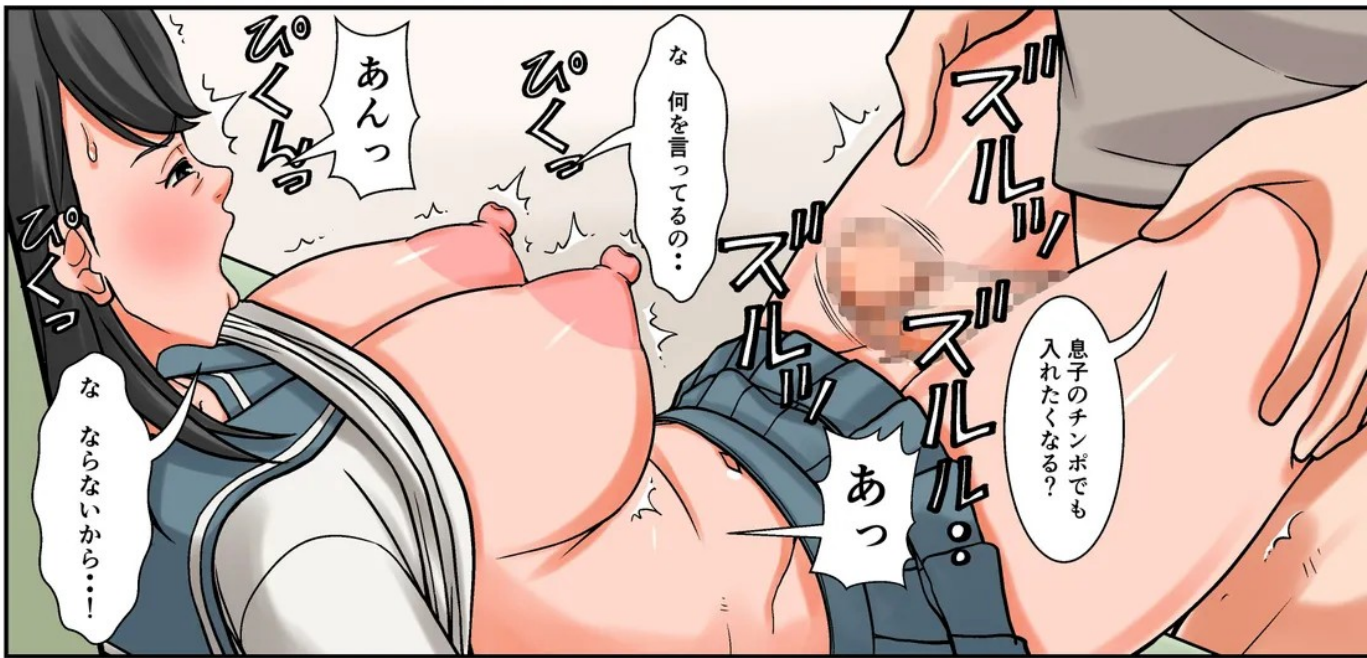
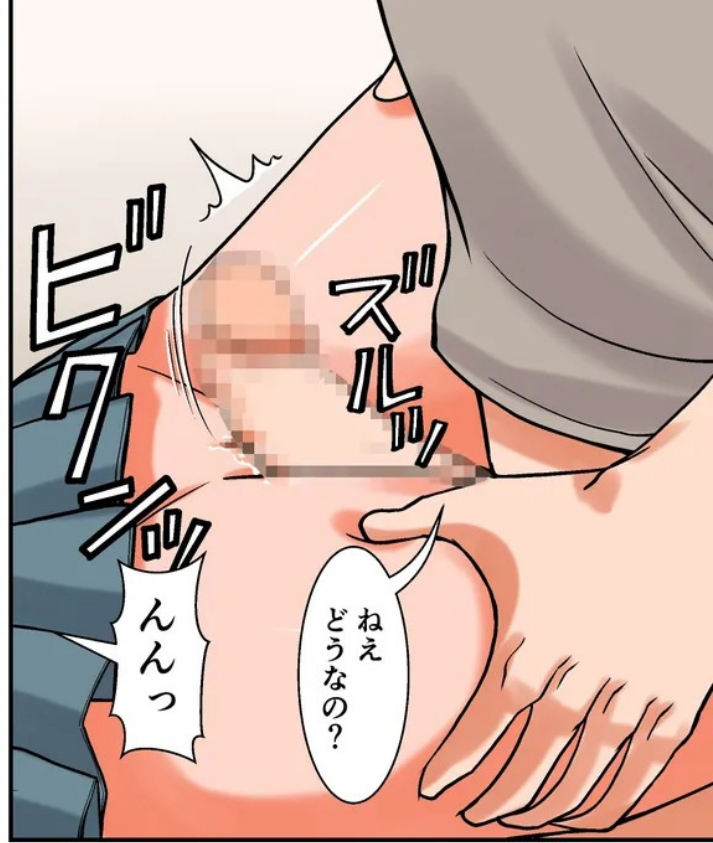
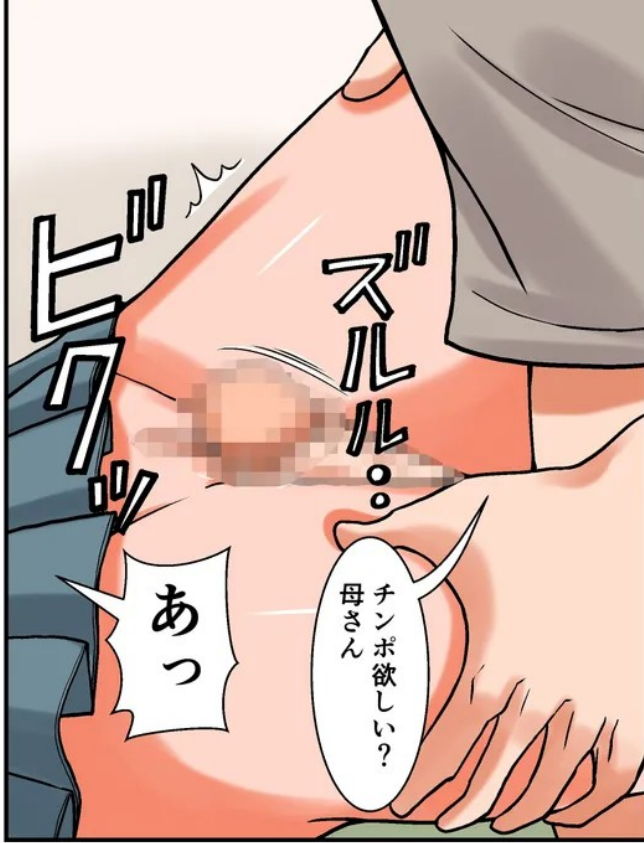


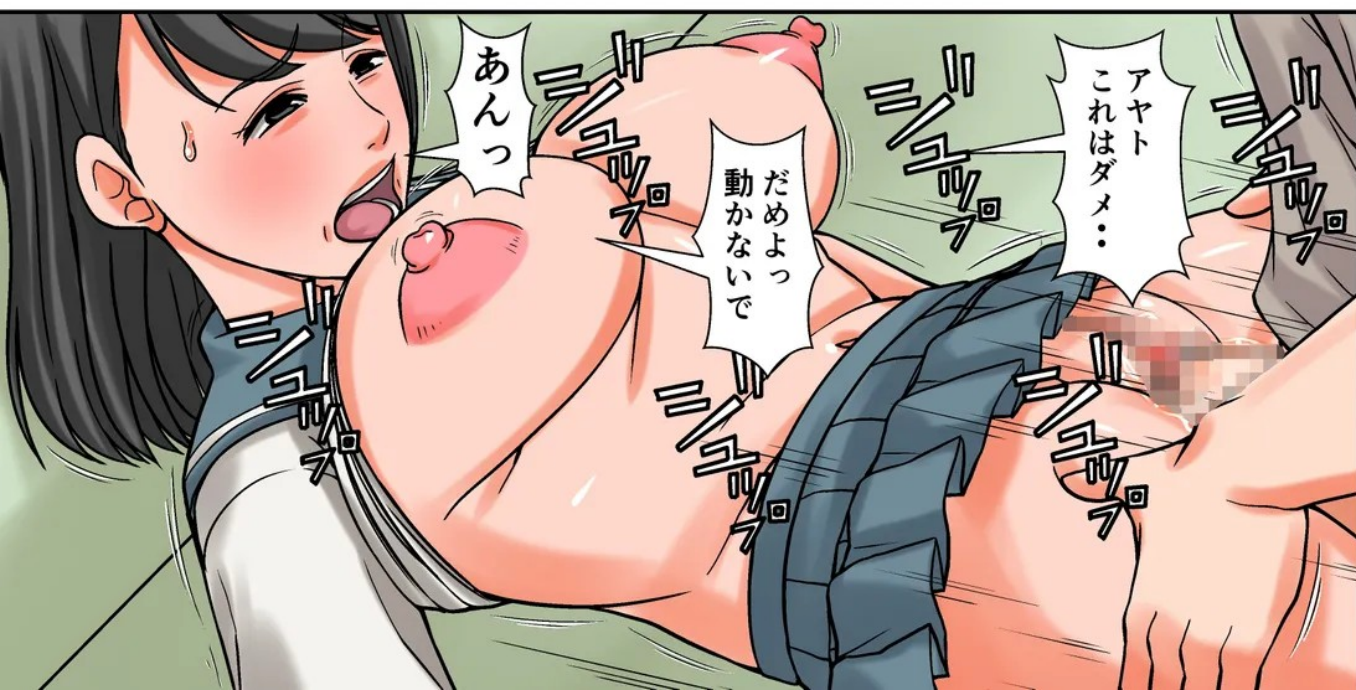
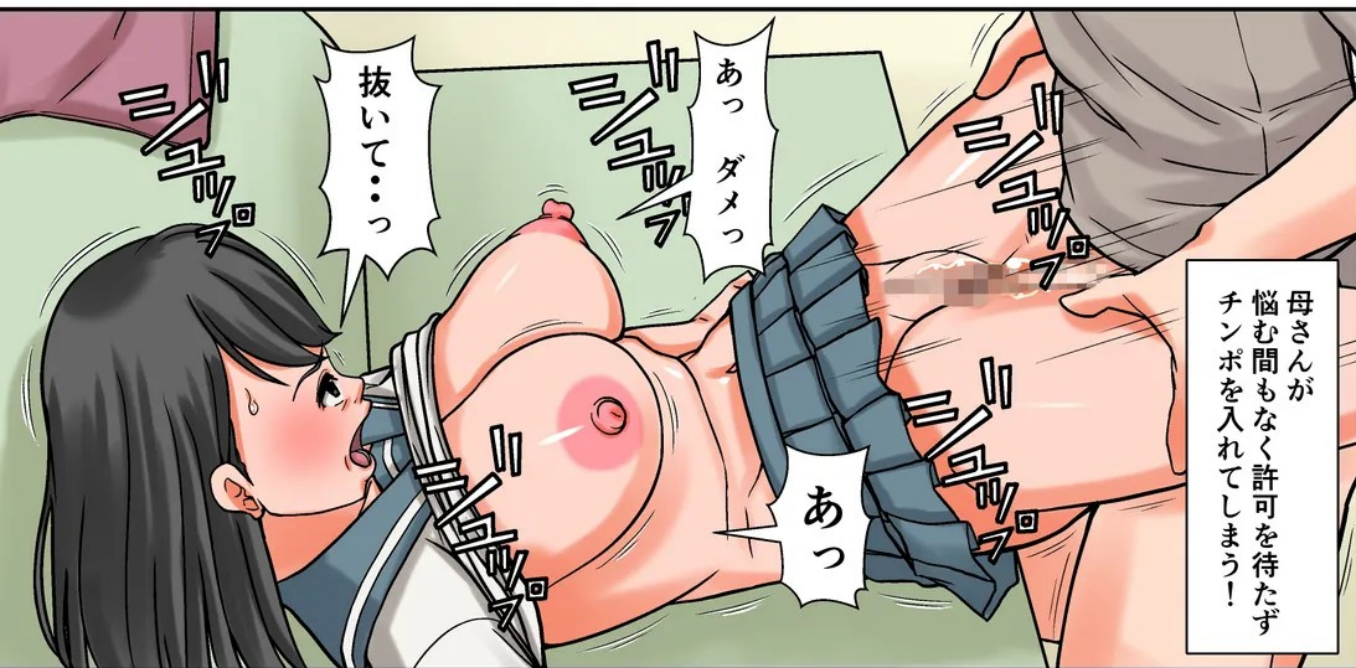
ねえ母さん
そんなに感じたら

息子のチンポでも
欲しくなったりする?

な…っ!

くちゅ…



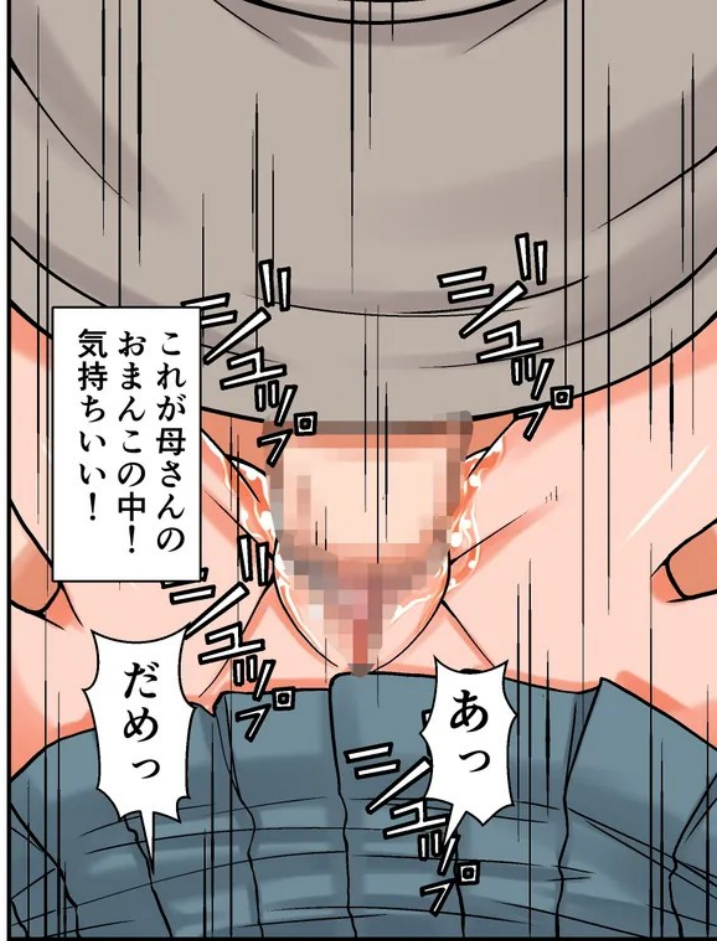




息子の
おちんちんが！

入っちゃってる！
アヤトの：

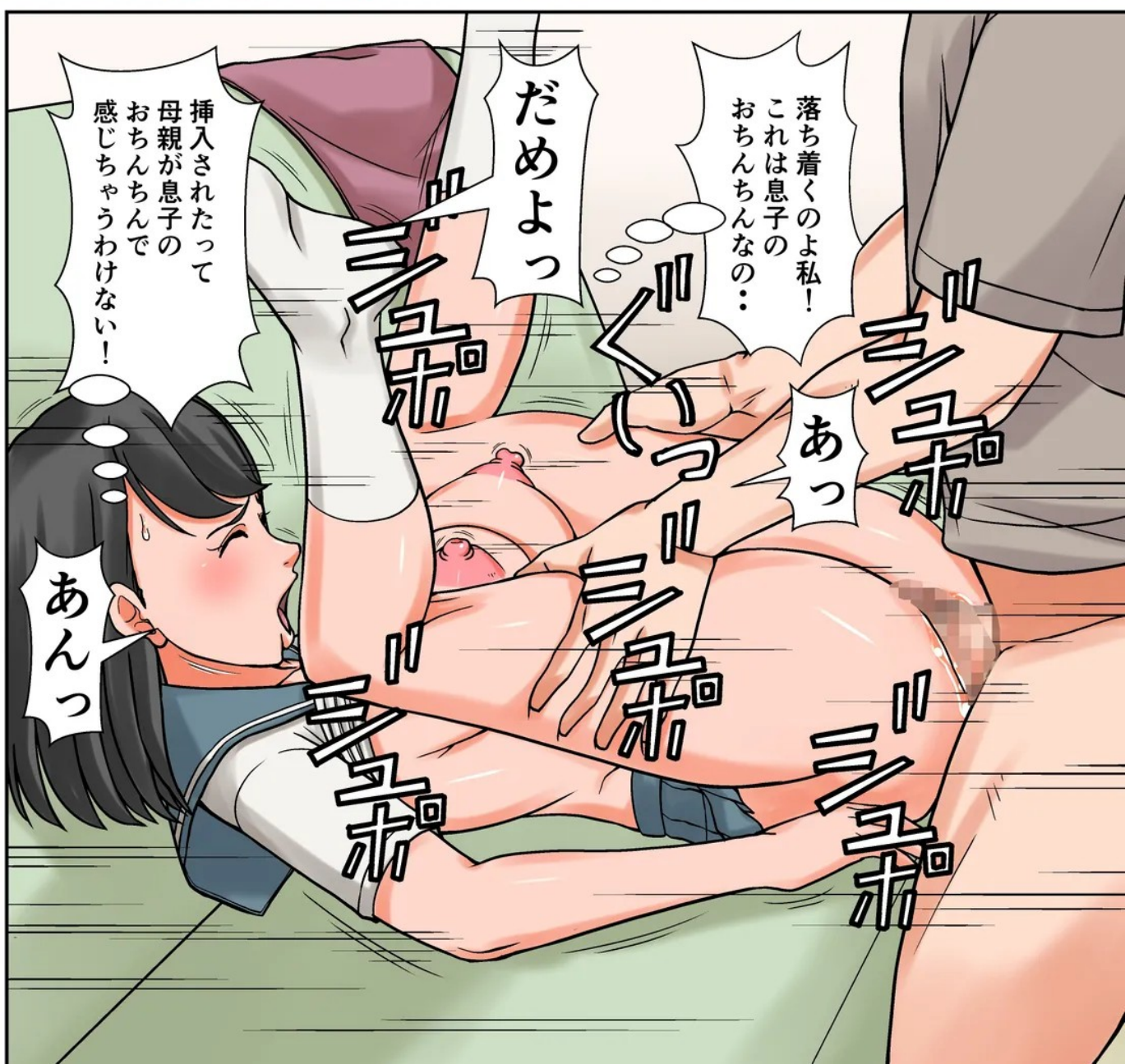
あんっ



これが母さんの
おまんこの中！
気持ちいい！

だめっ

あっ



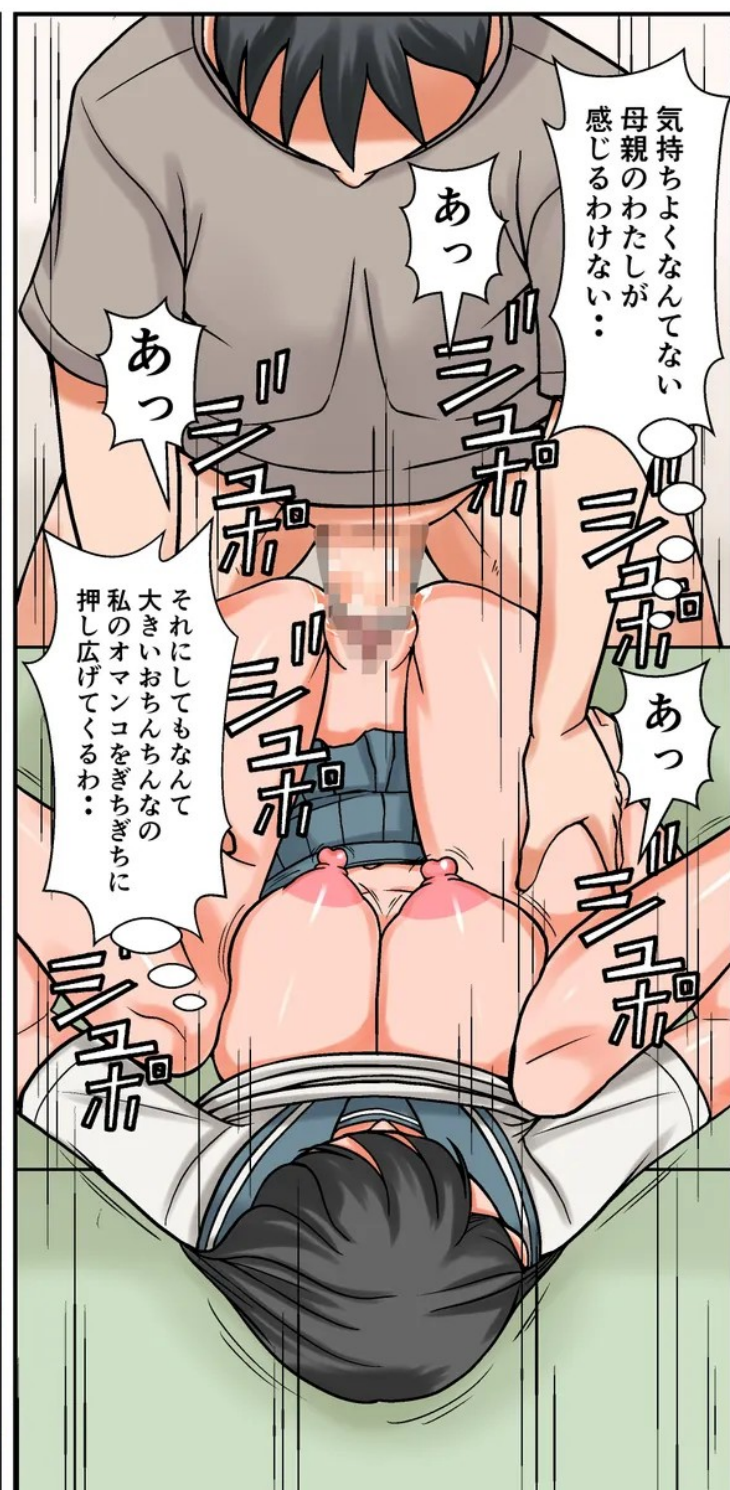
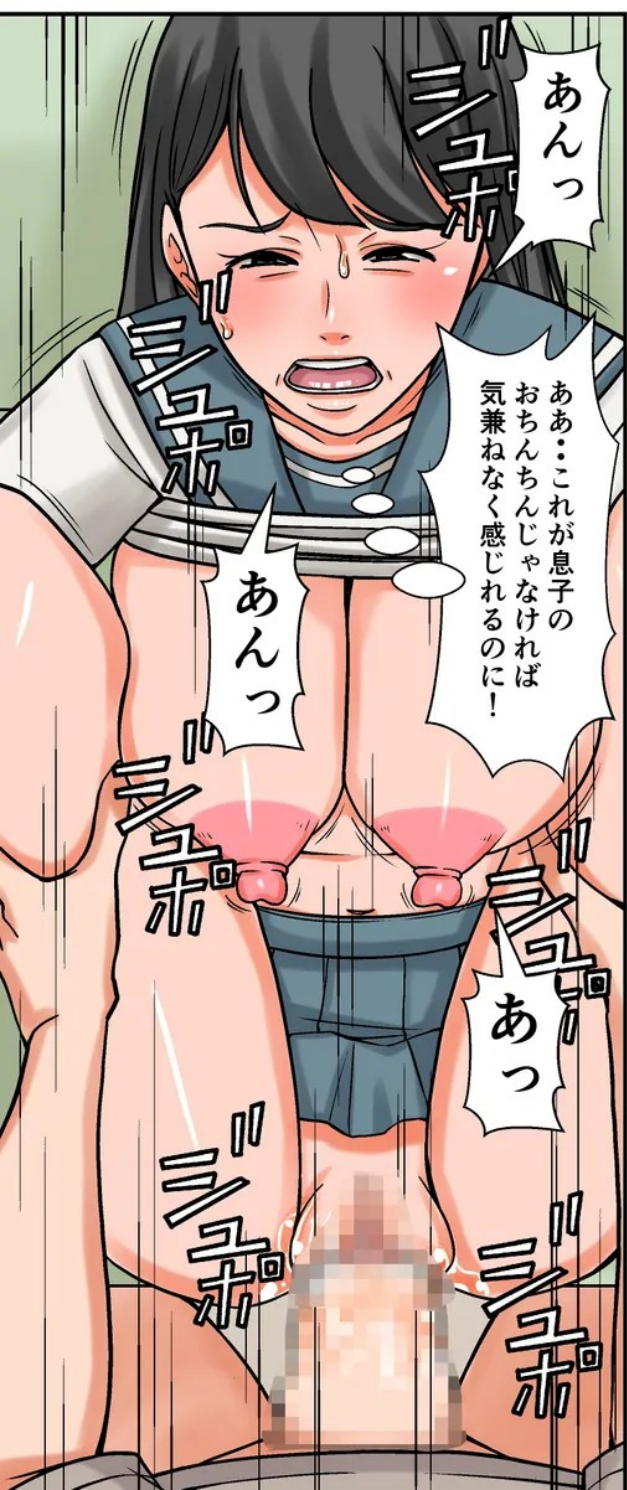
挿入されたって
母親が息子の
おちんちんで
感じちゃうわけない！

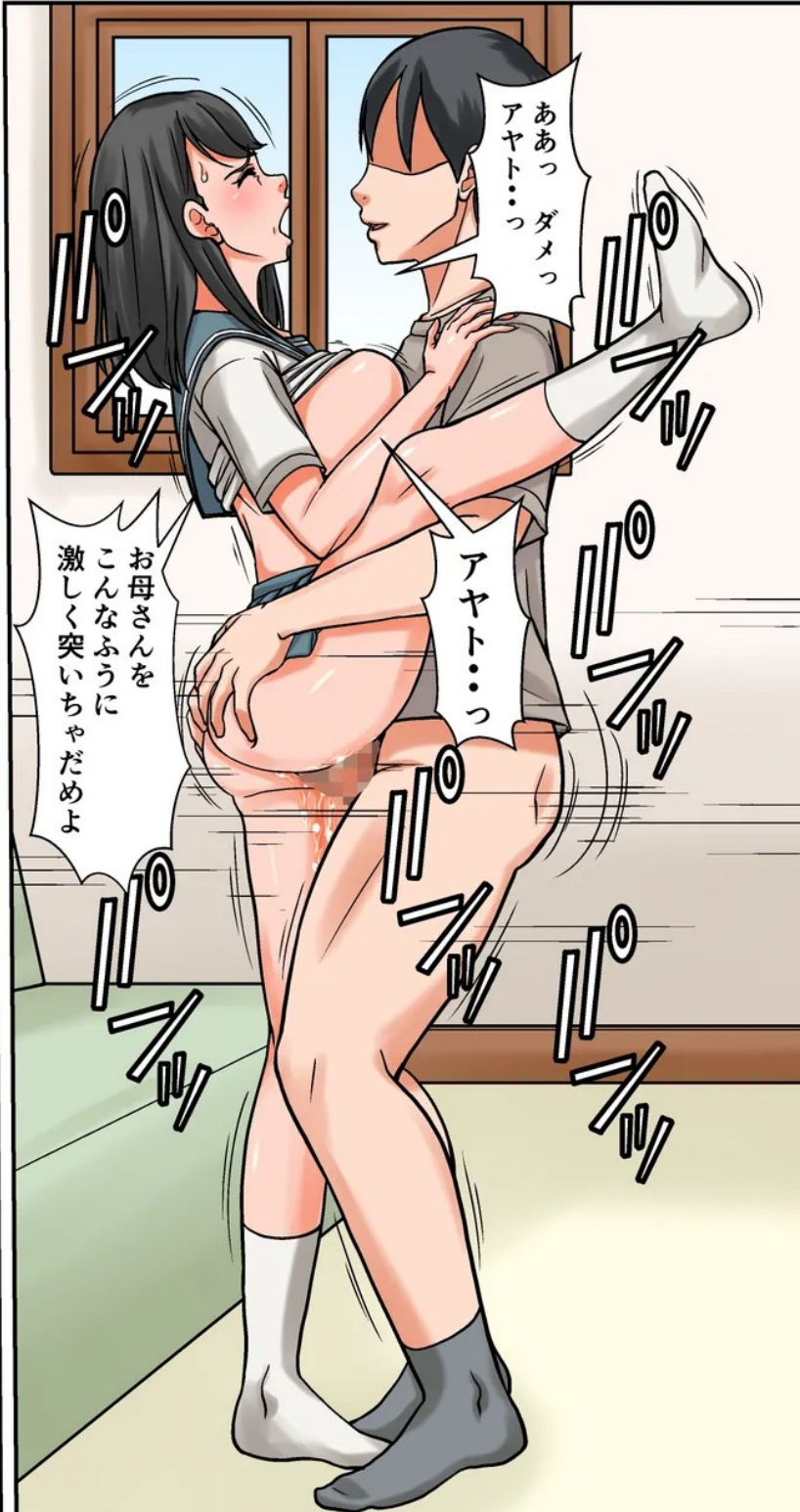
だめよっ

落ち着くのよ私！
これは息子の
おちんちんなの：

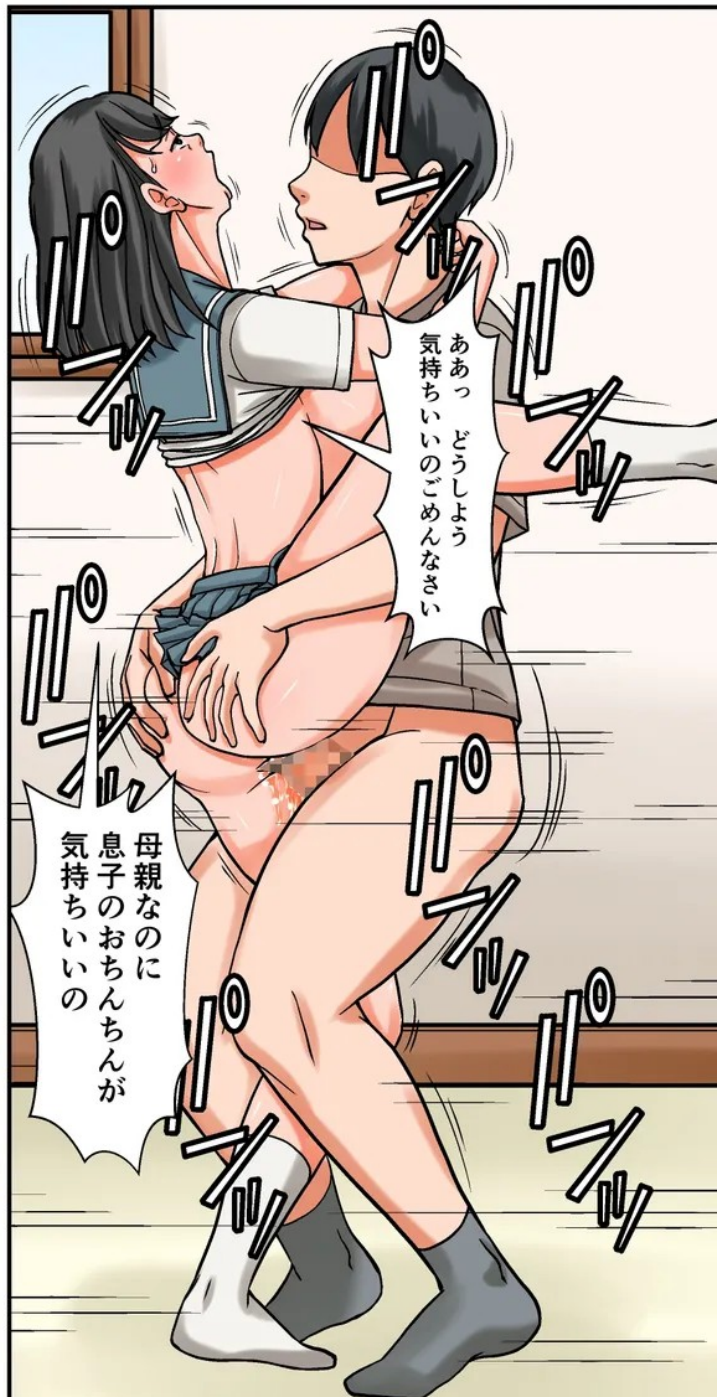
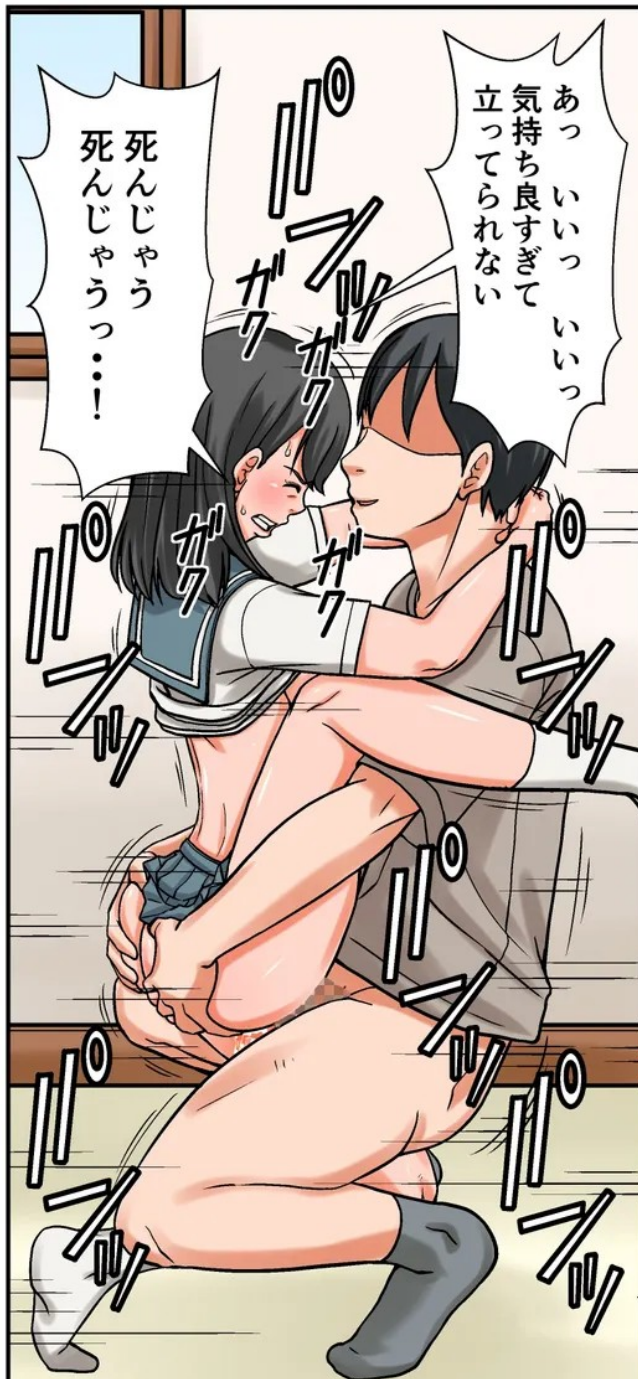
あっ

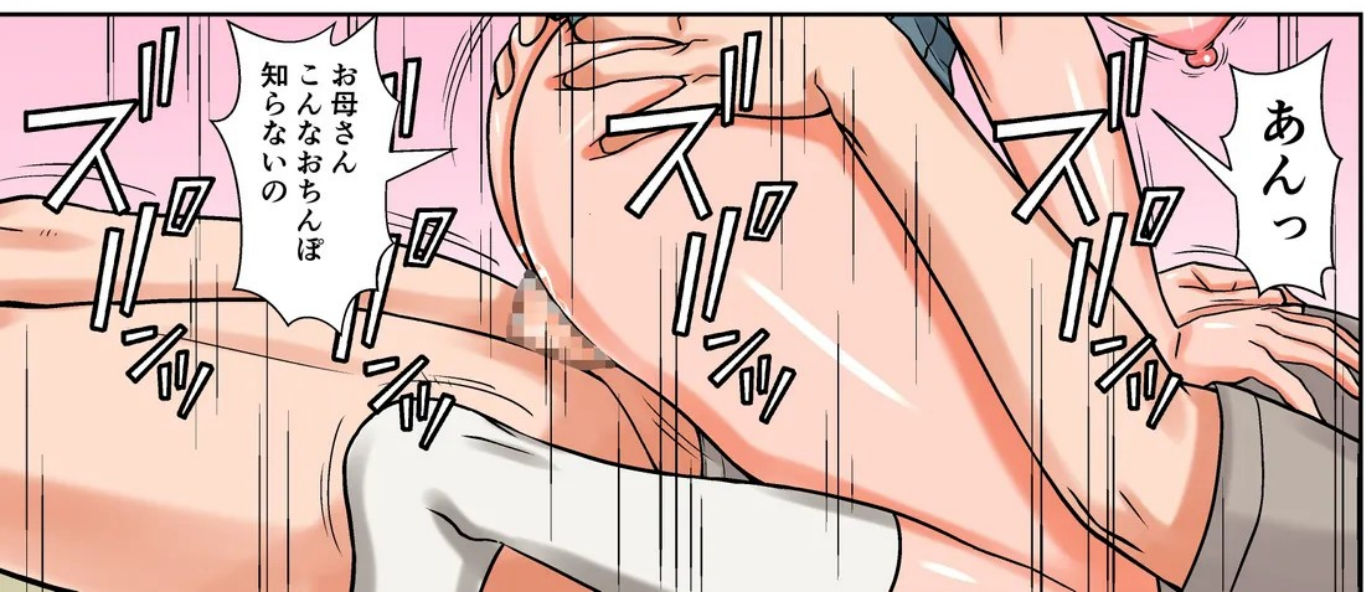
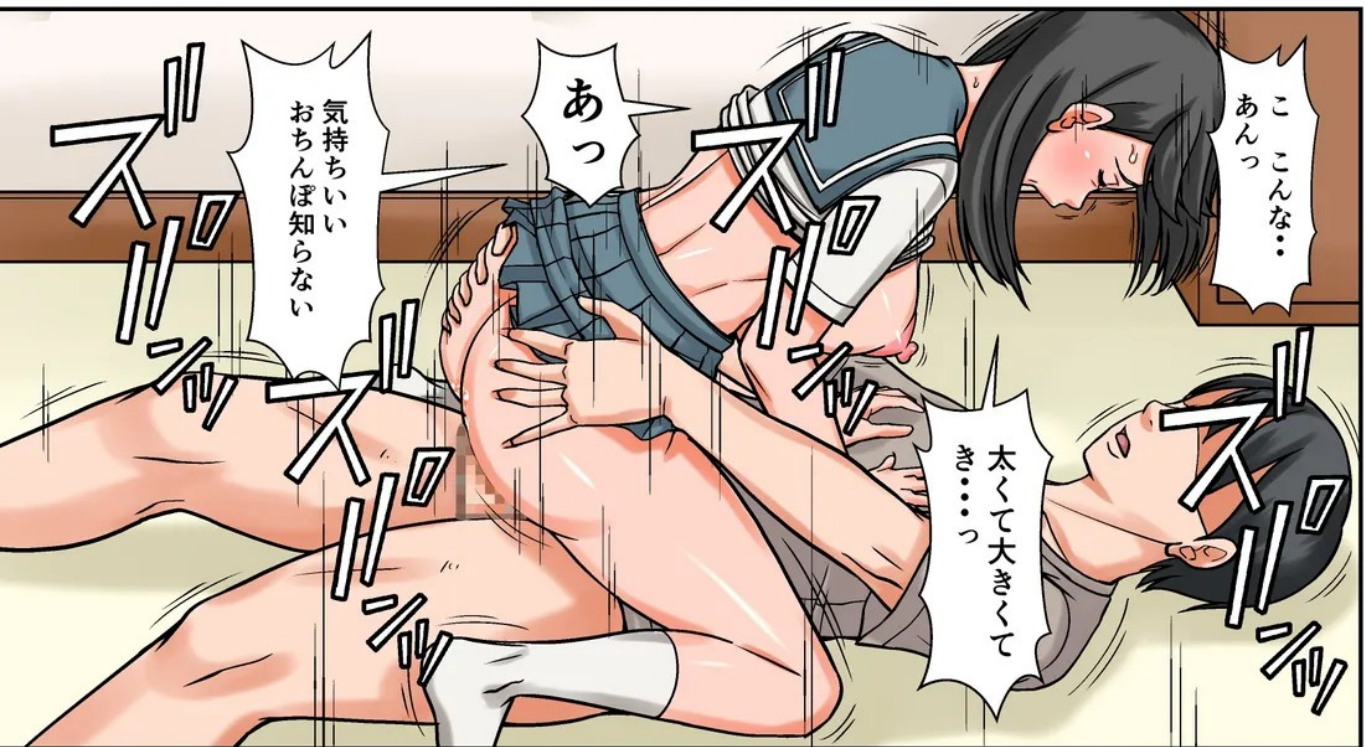
あんっ

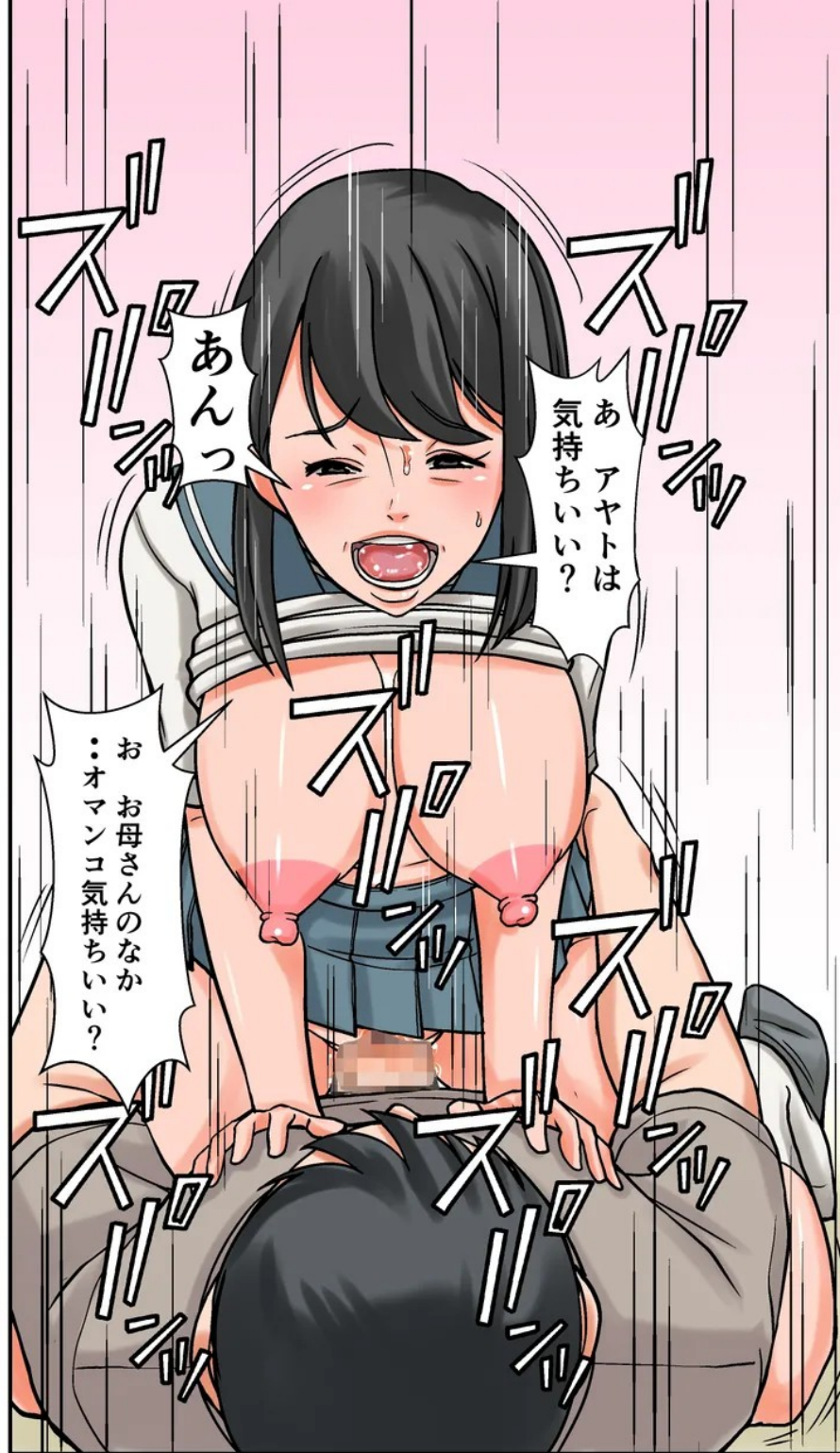


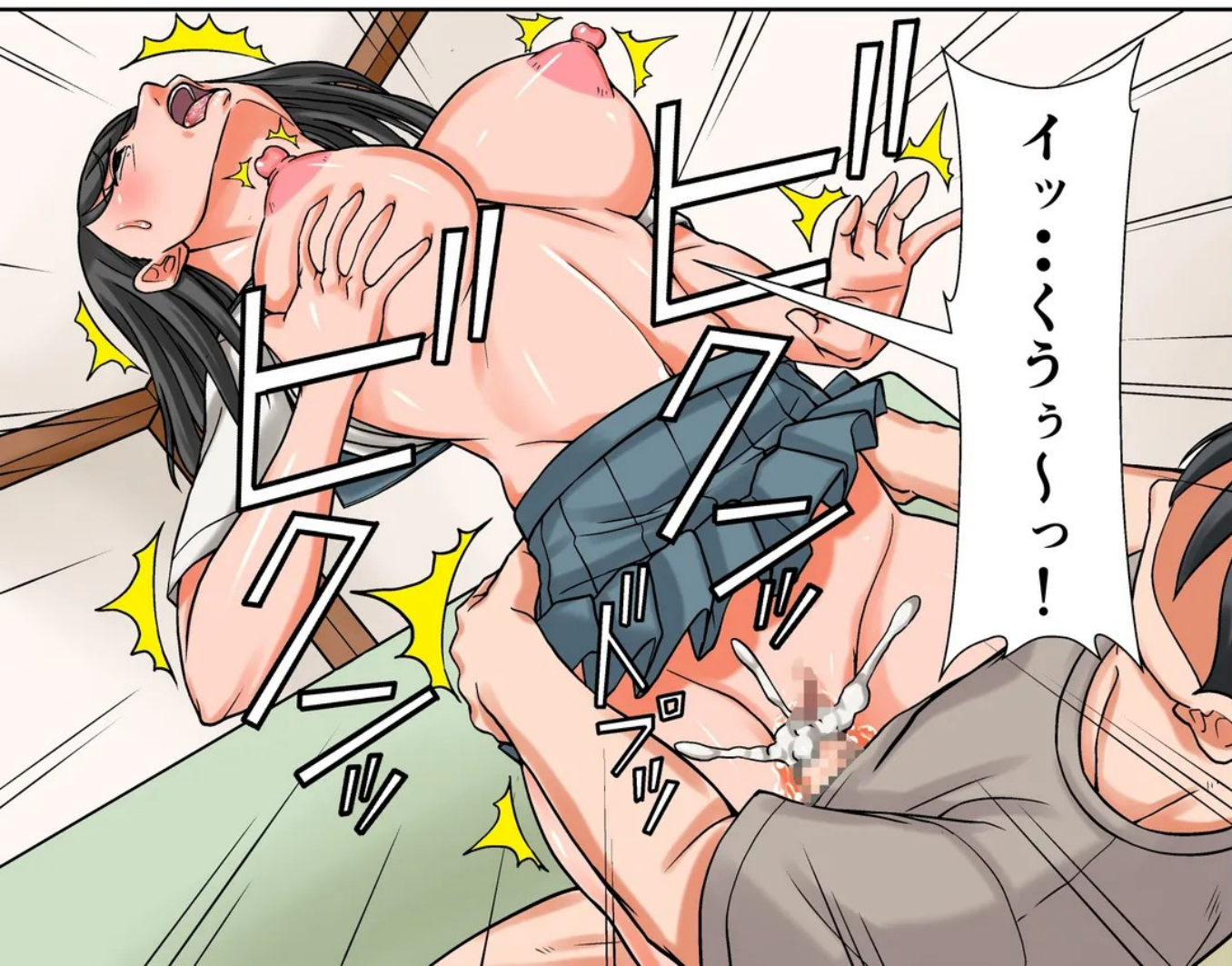


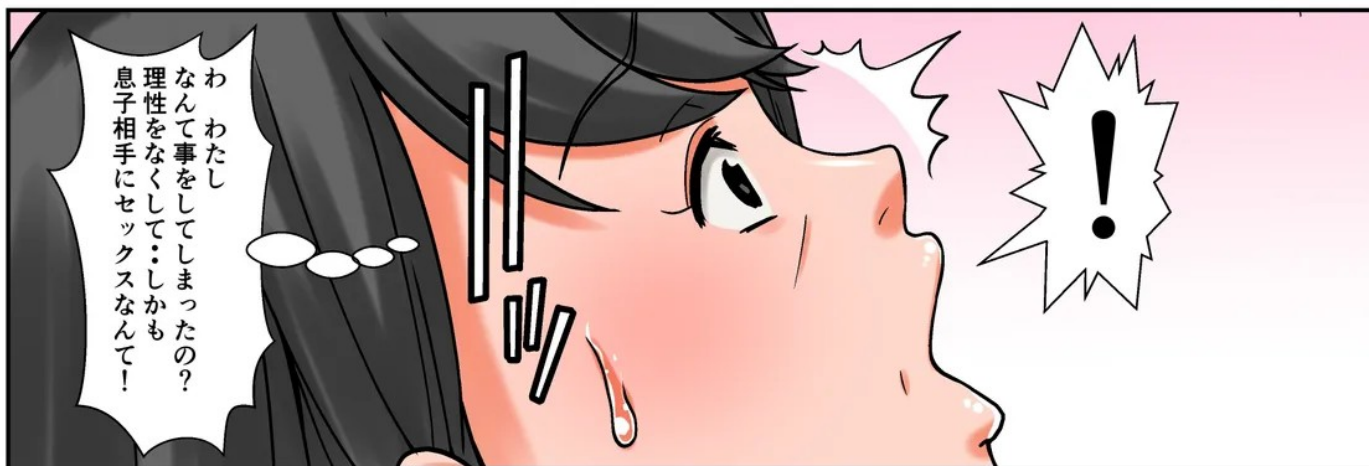














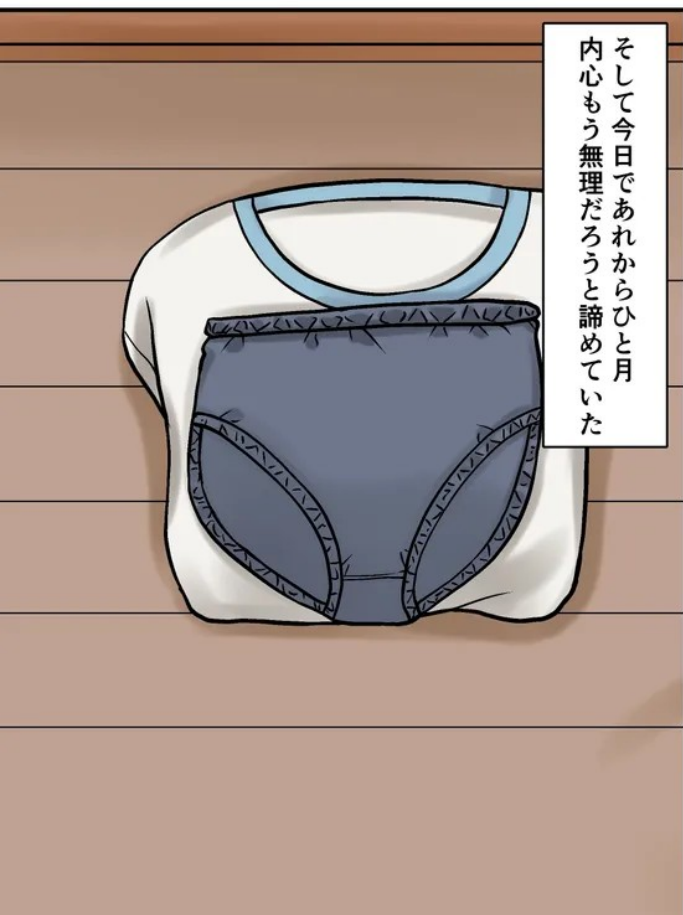
おはよう！
アヤト

いま朝ごはんつくってるから
ちよっと待ってね！

あれは夢だったんじゃないかと疑ってしまうほど
本当に以前と変わらぬ



その後 母さんはまるで
何事もなかったかのように
いつも通りに振る舞った



そして今日であれからひと月
内心もう無理だろうと諦めていた



けどオレは母さんとの
セックスが諦められず
父さんが出張や
休日にゴルフなどで
家をあけると

決まって母さんの部屋の前に
コスプレをそっと置いた
しかしそのコスプレは気付けば
どれも無言で部屋に戻ってきた

けど母さんはその日
コスプレを着て
俺の部屋に
無言で入ってきた

